

ITS 産業動向に関する調査研究報告書

- ITS 産業の最前線と市場予測 2006 -

A-4 判 334 頁

一般頒布価格 10,000 円 (本体 9,524 円) 5 冊以上一括購入の場合は 1 冊 6,000 円
JARI 賛助員価格 5,000 円 (本体 4,762 円) 5 冊以上一括購入の場合は 1 冊 3,000 円

(調査研究の主旨)

1996 年 7 月に ITS 関係 5 省庁による「ITS 推進に関する全体構想」が公表されて以来、ITS はカーナビや ETC など便利・快適性への貢献という面では順調に発展してきている。その一方、ITS 本来の目的である安全や環境面では期待通りに貢献しているとは言いがたい状況にあった。

こうしたなか、今年 1 月、ITS 技術を用いて世界一安全な道路交通社会を実現するという「IT 新改革戦略」が打ち出され、この目標達成に向けて、まさに官民連携のナショナルプロジェクトが動き出そうとしている。

JARI ITS センターでは、ダイナミックに変化している ITS 産業の現状を把握し、今後の発展に向けての課題を抽出するため、1998 年度より「ITS 産業動向調査研究会(研究会長:加藤 摩周 ヴィテ ジェネラル アセット マネジメント シニアリスト)」を設置し調査を行っており、その調査結果をより多くの方々に知っていただくため一般にも頒布している。

(2006 年版報告書の特長)

・「IT 新改革戦略」に向けた安全運転支援システムの網羅的な調査！！

世界一安全な道路交通社会を目指した「IT 新改革戦略」を受け、官民で行われている関連プロジェクトについては、それぞれインタビューを実施し、今後の方向について調査を行っている。また、実用化されている安全運転支援システムについては、アンケート等により、それぞれの**技術の完成時期や潜在的なニーズ、普及予測**を試みている。

・海外輸出部分を除いたカーナビの純粋な国内需要などの独自調査・予測！！

ナビゲーションの国内出荷台数の予測にあたっては、昨年度まで(社)電子情報技術産業協会(JEITA)から出されている出荷台数をもとに今後の市場予測を行ってきたが、この出荷台数には、海外に輸出される自動車に搭載されたナビゲーションが含まれている。今後の、国内の普及予測を行うには、この輸出部分を除いた**純粋な国内需要**を求める必要があることから、今年度は過去に遡って推計し直している。また、成長著しい動きを示す欧米のカーナビ・PND(簡易型カーナビ)の市場等についての予測や、北米の衛星ラジオの動き等についても調査を行った。

ITS 産業の現状を把握し、将来を展望する上で必読の 1 冊であり、ITS 関係者のみならず、新規に参入しようとしている企業にとっても大いに参考になる。

- ・各方面でご活用いただいている「ITS 産業動向に関する調査研究報告書」の 2006 年版
- ・ITS 全般を幅広く調査(特に安全運転支援分野の調査を充実)
- ・アナリストとエンジニアによる共同分析
- ・内容充実。付録として、自動車 ITS 分野の技術戦略マップ(抜粋版)、過去 1 年間分の ITS 月次レポート 100 ページ、価格据え置き

今年度の報告書の購入者には、昨年度と同様にメールアドレスを申請いただくことで、報告書の内容やデータの更新があった場合には情報をお知らせします！！

お問い合わせは 財団法人 日本自動車研究所 ITS センター IT 調査グループ 国弘まで
〒105 - 0012 東京都港区芝大門 1 丁目 1 番 30 号(日本自動車会館 12 階)
TEL 03(5733)7924 FAX 03(5473)0655



